

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名	健康長寿社会形成プロジェクト	実施期間	H27～H29	テーマ	少子・高齢化	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当市では高齢者が元気に暮らしているが、今後、高齢者人口はさらに増加し、医療ニーズも増大、多様化することが見込まれる。 ・ 健康づくり意識の向上と一次予防の充実により、生涯にわたり現役生活・学習を実践し、健康長寿を享受できるまちづくりを目指す必要がある。 ・ 医療体制の整備に努め、いつでも安心して医療サービスが受けることのできる環境が必要がある。 						
プロジェクトの目的及び概要	市民が生涯にわたり、いつでも安心して必要な医療サービス等を身近な地域で受けることのできる環境を整備し、百歳になっても健康で元気な生活を送れるよう「健康大長寿」を目指した取り組みを推進する。						
	総事業費（千円）	99,170	本年度事業費（千円）	32,077	交付金額（千円）	8,358	

プロジェクトを構成する事業の平成27年度事業実績（出来高数値等）

事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）
市町村 実施事業	高齢者交通確保対策事業	交付対象事業	高齢者の交通確保対策を実施する。	高齢者による交通事故防止の発生を抑制及び公共交通の利用促進を図るため、運転免許証の自主返納を支援した（78人）。
	福祉有償運送運営助成事業	交付対象事業	福祉有償運送を支援する。	高齢者や障害者の日常生活の移動手段として福祉有償運送を行う団体等を支援した（対象者延べ利用回数10,419回）。
	健康増進計画・食育推進計画策定事業	交付対象事業	「京丹後市健康増進計画・食育推進計画」策定のための市民アンケート調査を行う。	計画策定にあたり、基礎資料とするため、健康と食に関する意識や実態について市民アンケート調査を実施した。
	生涯現役社会推進検討経費	交付対象事業	生涯現役社会づくり推進に係る条例の策定のための検討委員会を開催する。	市民及び有識者等を含めた検討委員会を設置し、生涯現役社会づくりの推進について検討を行った（3回開催）。
	健康楽歩里ポイント事業	交付対象事業	ウォーキングを中心とする健康的な生活習慣の定着、継続に向けた機運の醸成、動機づけを支援する。	健康楽歩里ポイント事業及びウォーキングイベントを実施した（イベント参加者144人）。
	在宅健康管理システム事業	交付対象事業	在宅での血圧管理の習慣を養い、生活習慣病や寝たきりなどの予防を推進する。	市民が在宅で自動血圧計と携帯電話網に接続した専用端末機を使い、健康情報を市のサーバーに送信し、保健師等のモニタリングにより、必要に応じて健康指導を実施した（利用人数延べ120人）。
	地域医療体制整備補助金	交付対象事業	地域医療体制の確保のための民間病院の施設整備等に対する支援を行う。	民間病院、診療所が行った施設整備等に対して支援を行い、地域医療環境を確保した。
	休日応急診療事業	交付対象事業	休日の救急診療体制を確保する。	休日・年末年始において、応急的な診療を受けられる医療機関を確保し、救急診療体制を維持することができた（延べ患者数1,119人）。
	ゾーン30対策事業	交付対象事業	歩行者等の安全な通行の確保のための路面標示やカラー舗装等を実施する。	路面舗装やカラー舗装等を実施し、歩行者等の安全な通行確保に繋がった。
	公的病院等運営事業補助金	関連事業	不採算医療等の機能を担う公的病院を支援する。	不採算医療等の機能を担う公的病院等に対し、救急医療を実施するうえで必要な経費を支援した。
シルバー人材センター運営助成事業	関連事業	シルバー人材センターの運営を支援する。	シルバー人材センターの事業を支援することにより、定年退職者等に、地域に密着した仕事を提供した（会員数758人）。	
住民協働事業	絆ネット構築事業	関連事業	地域で支援を必要とする人を支えるためのネットワークを構築する。	企業等協力事業者などによる見守りネットワークを構築し、自治会をはじめとする地域住民や関係する団体等の参加による見守りネットワーク化を進めた。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：京丹後市

住民協働事業	健康づくり推進員活動事業	関連事業	健康づくり推進員の育成・地区活動の支援を行う。	健康づくり推進員が地域でウォーキングや体操等の教室を開催し、積極的に地区活動に取り組んだ（地区活動参加人数379人）。	
	高齢者教育事業	関連事業	高齢者の学習と交流の機会を提供する。	高齢者大学などの講座を市内全域で実施した（受講者数968人）。	
成果指標①	成果指標の目標数値	高齢者が関与する交通事故率 H25 37.2% → H29 33.0%以下		成果指標の実績値 (平成28年3月31日時点)	37.8%
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	事故発生件数、うち高齢者事故発生件数は減少しているが、高齢者割合が成果指標の目標数値を下回ったため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	肥満者の割合 H23 17.1% → H29 16.5%		成果指標の実績値 (平成28年3月31日時点)	14.8%
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	健康づくり推進員が地域で体操等の教室を開催し、ウォーキングイベントを開催するなど行ったため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標③	成果指標の目標数値	75歳以上人口に占める要介護認定者の割合 H25 29.3% → H29 23.2%		成果指標の実績値 (平成28年3月31日時点)	31.1%
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	高齢者人口の増加に伴い、全体の認定件数が増加している中で、75歳以上の後期高齢者の認定者数が増加傾向にあり、成果指標の目標数値を下回っているため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	いつまでも健康で、誰もが安心して暮らせる環境づくりのため、市民相互の支え合いのこころを醸成していくとともに、保健・医療・福祉の充実、地域福祉活動への支援を行った。健康づくり推進員及びウォーキングイベントなど、市民の健康に対する意識が高まった。 高齢者事故発生件数は減少しているが、高齢者の割合が増加しており、高齢者を対象にした交通安全教室の参加を促進するため周知が必要である。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。				

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：京丹後市

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	健康づくり推進員が、地域でウォーキングや体操等の教室を開催し、積極的に地区活動で取り組みを行い、市の事業として健康楽歩里ポイント事業及びウォーキングイベントを実施することにより、市民の健康的な生活習慣の定着や継続に寄与することができた。
	住民の自治意識を高める成果	健康づくり推進員が、地域における健康づくりの担い手としての意識を持って活動することで、地域住民にも健康大長寿のまちづくりの意識が高まった。
	リーディング・モデル成果	健康と福祉のまちづくり審議会からの答申に基づき、生涯現役社会づくり条例検討委員会を設置し、高齢者がいつまでも健康で生きがいのある生涯現役社会の実現のための条例案の検討を行った。
	行財政改革に資する成果	健康で生きがいを持った元気な高齢者が増えることで、増加している高齢者の医療費抑制が期待される。
	その他の成果	各種講座（高齢者大学・高齢者大学院）の実施により、高齢者の仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供することができ、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。